

Evaluation Method for Analyses of Accessibility and Space Connectivity of Pedestrian Networks in a Mountainous City

米, 曉燕

<https://doi.org/10.15017/1500482>

出版情報：九州大学, 2014, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済



氏 名	米 曉燕
論 文 名	Evaluation Method for Analyses of Accessibility and Space Connectivity of Pedestrian Networks in a Mountainous City (山岳都市における歩行ネットワークのアクセシビリティと空間連続性の評価方法に関する研究)
論文調査委員	主 査 九州大学 准教授 趙 世晨 副 査 九州大学 教 授 菊地成朋 副 査 九州大学 准教授 末廣香織

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、都市における歩行空間のアクセシビリティを定量的に評価する手法を提案し、数理解析及び簡易モデルへの適用の妥当性を示した上で、山岳都市における歩行空間のアクセシビリティを評価する際に考慮すべき坂道、階段、歩行スピードを補正係数として取り入れて、山岳都市における歩行ネットワークのアクセシビリティの評価を行い、さらにセル・オートマトン法を援用し、歩行空間連続性における定量的な評価手法の開発に成功しており、また実際の都市空間への適用によって、山岳都市における歩行ネットワークの特徴に関する重要な知見を得たものとして、価値ある業績である。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。